

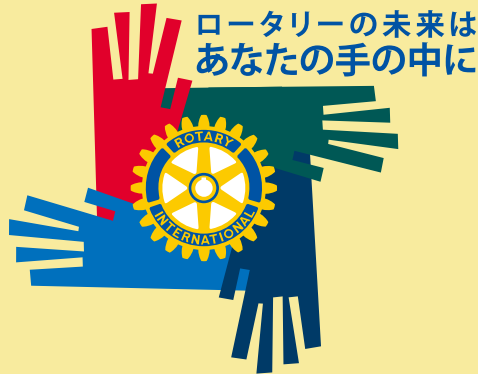


神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2009-2010年度 R I 会長 ジョン・ケニー



ロータリーの未来は
あなたの手に

2009-2010年度 第2590地区ガバナー 野坂 定

- | | | | |
|-----------|-------|-----------|-------|
| ● 会長 | 河野 明光 | ● 会長エレクト | 横山 範夫 |
| ● 副会長 | 古川陽太郎 | ● 副会長 | 石川正三 |
| ● 幹事 | 山田正憲 | ● 副幹事 | 飯田泰之 |
| ● 会計 | 朝日達夫 | ● 副会計 | 田口健太郎 |
| ● S A A | 月山 勇 | ● 副 S A A | 伊澤政宏 |
| ● 副 S A A | 矢野修二 | ● クラブ会報 | 森 永 健 |

● クラブテーマ「信頼」 ●



- 事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日** 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2009-2010年度 第41号週報 No. 1647 2010年(平成22年) 5月7日 第1647回例会記録 5月14日発行

司 会 飯田 泰之 副幹事

誕生日祝

須永 久一 会員 (5月11日)
金森 欣一 会員 (5月11日)
友添 辰哉 会員 (5月12日)

点 鐘 河野 明光 会長

齊 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 山本 芳弘 職業奉仕副委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

柳澤 明良 様 (ゲストスピーカー)
2010学年度米山奨学生 曹 莹 様
青少年育成協会 常務理事 岩倉 憲男 様
企画営業課長 小濱 修二 様
担当 早川 惟子 様



本日〈5月14日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 常陸牛の赤ワイン煮込み
- ◆ 卓 話 「未来に残そう青い海」
株Sea Ray 代表取締役 社本 博之 様
(紹介者 天野 公史 会員)

結婚記念日祝

石川 正三 会員 (5月12日)



委員会報告

雑誌委員会 委員長 竹山 洋

今月のロータリーの友は何と言っても横組みの表紙に注目して下さい。神奈川県東ロータリークラブ小池会員の「浜松まつり」写真が使われています。詳しくは、縦組み30ページ「表紙のメッセージ」に解説が載っておりますので、是非読んで下さい。

横組み6～19ページには、大きな災害にあった国へ希望を持ってもらう為の復興のお手伝いが載っております。目を通して下さい。

縦組み18ページの友愛の広場の中に「ニューヨークでのロータリー体験」「パリで初めてメイクアップ」「海外の例会で感じたこと」など、海外のロータリーの諸事情が出ておりましたので参考にしてはいかがでしょうか。

国際奉仕委員会 委員長 田中龍太郎

先月、4月16日の台北滬尾ロータリークラブとの姉妹クラブ調印式、及び歓迎会では、会員の皆様、本当にありがとうございました。お蔭様で、先方の皆様にも大変楽しんで頂けたと思っております。

先日、先方より歓迎会の感謝のFAXがクラブ宛てに届きました。そして、その中には、今後は4月16日を式典の日とすることを理事会で決定したとことが記されておりました。また、来年は、当クラブの大勢の会員が訪台することを希望しているとのことですので皆様、どうぞよろしくお願い致します。

特別行事

米山奨学金贈呈 曹 莹 様



皆様、こんにちは。元気で参りました。

まずは、いい報告を皆様に伝えたいと思います。修士論文の第一次審査が無事に通過しました。

次に、先月大学のボランティアセンターを通じて、地元の幼稚園で「初めてチャイ語」の授業を始めました。幼稚園の子どもたちと一緒に過ごす時間はとても楽しいので、卒業まで続け、頑張っていこうと思います。また先日の子供の日に、その子たちと一緒に、日本の伝統的なゲームをしました。良い体験でした。

最後は、皆様に感謝の言葉、いつもありがとうございます。

会長報告

河野 明光 会長

・米山梅吉記念館より100円募金のお礼状が届いておりますのでご報告申し上げます。

幹事報告

山田 正憲 幹事

- ・次週、例会終了後に5月度定例理事会がございます。
- ・地区大会の記念誌が届きましたので各会員のボックスへ配布致しました。
- ・本日も神奈川県東ロータリークラブ50周年記念講演会の案内を回覧致しております。

スマイルボックス

月山 勇 SAA

須永久一君 本日は誕生祝い頂きまして、ありがとうございます。この誕生日で71歳になります。でももう少し頑張りたいと思います。

金森欣一君 本日はお誕生日祝いを頂き、ありがとうございます。自覚はありませんが56歳になりました。心も体も出来るだけしなやかに生きていきたいと思っています。

石川正三君 結婚祝い、ありがとうございます。金婚式まであと3年ですが、二人ともそれまでもちますかどうか・・・イヤハヤ

富居利貞君 4月16日、台湾滬尾RCの夜間例会にギックリ腰の為、欠席ご迷惑をお掛けしました。

河野明光君 柳澤明良さん、お久しぶりです。本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

鴻 義久君 昨日は月山さんの企画で楽しい会食が出来、ありがとうございました。小池さん、山田さん、渡邊さん、お疲れ様でした。

山本 登君 遅刻で一す。申し訳ありません。

山田正憲君 お久しぶりです。連休ボケもようやく治ってきました。

江森国一君 河野会長、山田幹事、連休も終わりいよいよラストスパートですね。残り18ホールは遼君のように58を目指しましょう。

天野公史君 柳澤様、本日はお忙しいところありがとうございます。楽しみにしておりました。

脇田いずゞさん 河野会長、昨夜はお世話になりました。ありがとうございます。

上阪哲也君 ①脇田さん、赤堀さん、昨夜はご馳走様でした。大変楽しく美味しいお酒でした。②柳澤明良様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

赤堀和人君 関係者の皆様、昨日は大変ご馳走様でした。友添君、お誕生日おめでとうでございます。来週は源平ビルがあなたを待っています。

月山 勇君 昨晚の“ご町内旨いもの会”では、鴻さん、小池さん、山田(富)さん、渡邊さんにはお世話になりました。ところで、鴻さん、無事に朝を迎えることが出来ましたか。心配で心配で昨夜はグッスリ眠ることが出来ませんでした。

5月7日	14件	41,000円
本年度累計		1,982,524円

出席報告

茂木 知子 委員長

会員総数	59名	(46+13)名	
出席会員数	41名	(34+7)名	
出席率	77.36%		
ゲスト	5名	ビジター	0名
前回補正後	92.59%	前々回補正後	94.55%

卓話

「ロータリーへの感謝」

指揮者・作曲家 柳澤 明良 様
(紹介者 角田 伯雄 会員)



この度は卓話の機会を頂き、誠にありがとうございました。

小生は横浜旭ロータリークラブのご推薦を頂き、1999～2002年の間マルチヤー奨学生としてイタリアで指揮を勉強させて頂きました。実際の留学期間はその前後を含め7年半ほどになりますが、それ以前にも色々と紆余曲折を経た経歴を重ねており、年齢で言うと32～40歳の間をイタリアで過ごしていたことになります。

小生の雑多な経歴はお手許のプロフィールをご覧頂くとして、今日は特にロータリーとの関わりについてお話しさせて頂きたく存じます。

奨学金を頂き、勉強させて頂いたことは勿論ですが、小生の場合2003年末の帰国後も様々な面でロータリーからお助け頂きました。その内最も大きな物が2005年の(RC100周年記念)合同IMの際に仰せつかった神奈川フィル演奏会の指揮でございます。当時は小生自身が帰国後まもないこともあり、まだ仕事もあまりない様な状況の中でお話を頂き、国内のメジャープロオケを初めて指揮させて頂くという機会を頂くことが出来ました。これは自分にとってまさにかげがえのない貴重な体験で、その後の自分にとってもターニングポイントとでも呼ぶべき大きな出来事であったと考えております。その他にも学友主催の演奏会(2005年、ボスニア・ヘルツェゴビナ戦災児童音楽療法プログラム支援チャリティ演奏会、中区開港記念会館)の制作を担当させて頂いたり、ロータリアンの方々との個人的な親交から卓話やお仕事に関するお話を頂くなど、自分にとってロータリーは極めて重要な部分になっております。

その様な自分が卓話の際にまずお話ししなければならないと考えております点は、会員の皆様に感謝を申し上げるということでございます。縁もなかった小生を推薦して頂いた旭ロータリクラブから始まり、奨学金により勉強をさせて頂き、指揮を仕事にすることが出来たのは、まさに2590地区の会員であらせられる皆様の浄財があつてこそであり、まずそのことに感謝申し上げることが小生の様な若輩者があえて卓話をお引き受け出来る理由でもございます。

留学以前の時期にはバブル経済とその崩壊の影響を直に体験し、帰国後の現在、再び未曾有の経済不況を体験している日本ではありますが、バブル崩壊時の感覚がそのまま蘇るのは、「最初に餓死するのは芸術家」の様な実感であります。仕方のないことですが、特に企業が文化活動の援助に費やすお金は昨今大変減っております。小生の様なメジャーでない音楽家の立場から申し上げたいことの一つとして、会員の皆様におかれましても、もしお財布に多少の余裕がある時は地元等の演奏会や音楽イベントにお出かけ頂き、少しでも末端の音楽家の活動にご助力頂くことは、昨今の様な状況下においてはまさに生命線にも等しいということであります。

最後に余興としてお耳汚しではございますが、以前仕事でも弾いておりましたバラライカの独奏をさせて頂きます。



ロータリーミニ情報

「ロータリーの歴史に残る規定審議会が閉幕」

2010年規定審議会は数々の重要な立法案を採択して幕を閉じました。中でも顕著な案件は、Eクラブが国際ロータリーで恒久的に設置されるようになったこと、新世代奉仕が奉仕の第五部門となったこと、各クラブがR Iに払う人頭分担当金が会員一人当たり年間1ドルの値上げとなったこと、北米のロータリアンに「ザ・ロータリアン」誌の新たな購読手段が設定されたことなどが挙げられます。

代表議員はまず、2011-12年度から年間の人頭分担当金を会員一人当たり1ドル増額することを可決しました。これにより、R Iの予算は2013年まで黒字が継続する見込みですが、2015年にはおよそ300万ドルの赤字となると見られています。

各ロータリークラブが払う人頭分担当金は、2011-12年度には会員一人当たり年間51ドル、2012-13年度には52ドル、2013-14年度には53ドルとなります。2010-11年度の人頭分担当金については、すでに会員一人当たり50ドルと規定されています。

理事会は、当初、この2倍の増額幅の要請を予定していましたが、経済見通しが好転した為、要請する値上げ幅を1ドルに修正しました。一般剰余資金は審議会規定の準備額を大幅に上回っており、事務局も大幅な経費削減を実施しました。

長年試験プロジェクトであったEクラブは、ロータリーで恒久的に設置されることとなりました。代表議員は各地区に1つのみ認められていたEクラブを、各地区に2つまで許可するよう修正しました。この修正案の支持派は、複数の言語が使われている地区にはEクラブがより適していると主張していました。

Eクラブは「電子的な通信手段を通じて会合を持つロータリークラブ」と定義されています。この6月末をもって終了予定の試験プロジェクトの一環として、少数が運営されてきたEクラブですが、中にはオンラインでのみ例会を持つクラブもあれば、従来の例会の形態とオンラインの例会とを併用するクラブもあります。

代表議員は、さらに、現行の奉仕部門であるクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕に新たに第五の部門、新世代奉仕を加えることを採択しました。新しくプロジェクトを実施する際にロータリアンはクラブと会員が各奉仕部門にいかに関与出来るかを考慮するように求められています。この第五の奉仕部門を支持する代表議員は、これにより、指導者育成、奉仕プロジェクト、交換プログラムにかかわっている青少年と若者による良い意味での変化が助長され、その重要性が認識されると見えています。

規定審議会の終盤では、米国とカナダのロータリアンに「ザ・ロータリアン」誌を電子版で受信する選択肢を与える案が採択されました。審議会は、同誌の購読規定を完全に廃止する制定案は否決しましたが、同じ住所に居住する2名のロータリアンが共同で購読することを許可する案を可決しました。審議会は、また、北米以外に住んでいるロータリアンが従来の印刷物の形態か電子版のどちらかを選択出来るようにすることに関しては、否決しました。

審議会は、他にも以下のような難しい案件に取り組みました。国際ロータリーの会長指名委員会の定員を34名から17名に削減すること、各地区からの選挙関連の申し立ての件数を制限するため地区ガ

バナリーの指名を無効にするといった措置を取る権限を理事会に与えること、クラブが33未満あるいは会員数が1,200名未満になった地区をほかの地区へ統合させる権限を理事会に与えること、クラブが性的指向を理由に入会を拒否するのを禁ずることなどです。

規定審議会は、3年毎に国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリー・クラブ定款の改正を審議する機関です。

今年の審議会は4月25日から30日まで開催され、ロータリーの531地区の代表議員が、ロータリークラブ、地区、R I理事会によって提出された200件を超える立法案を審議しました。

審議会の閉会に伴い、公式の決定報告書がまとめられ、早急にウェブ上に掲載されます。

記事：Arnold R. Grahl



5月度定例理事会議案

日時 平成22年5月14日(金) 例会終了後
会場 ホテルキャメロットジャパン 3階 ナイト
議題

《報告事項》

- (1) 神奈川県東ロータリークラブ細則(案)配布の報告
- (2) 神奈川県ロータリークラブ50周年式典参加者の報告
- (3) その他

《審議事項》

- (1) 姉妹クラブ調印式及び瀧尾ロータリークラブ歓迎会
決算承認の件
- (2) 退会届受理承認の件
- (3) チリ地震災害義援金支出承認の件
- (4) その他

次回《5月21日》の予定

5月21日(金) ⇒ 5月23日(日)

移動例会 「春の家族会」